

高カスタマイズ性・高信頼性を実現した ジャパンネット認証局運用システムソリューション

神田 明* 村木克己**
角野章之* 森 晃平**
中村克巳*

JapanNet Certificate Authority Operational System Solution

Akira Kanda, Akiyuki Sumino, Katsumi Nakamura, Katsumi Muraki, Kohei Mori

要 旨

インターネットの普及や電子商取引市場の拡大等によって、ネットワーク上での安心・安全な情報交換が求められている。それには通信相手の本人確認や通信内容の真正性確認が必要となるが、その有効な手段として暗号技術を活用した電子認証・電子署名がある。この際に必要となるものの一つに公開鍵基盤 (Public Key Infrastructure : PKI) に基づいた電子証明書がある。

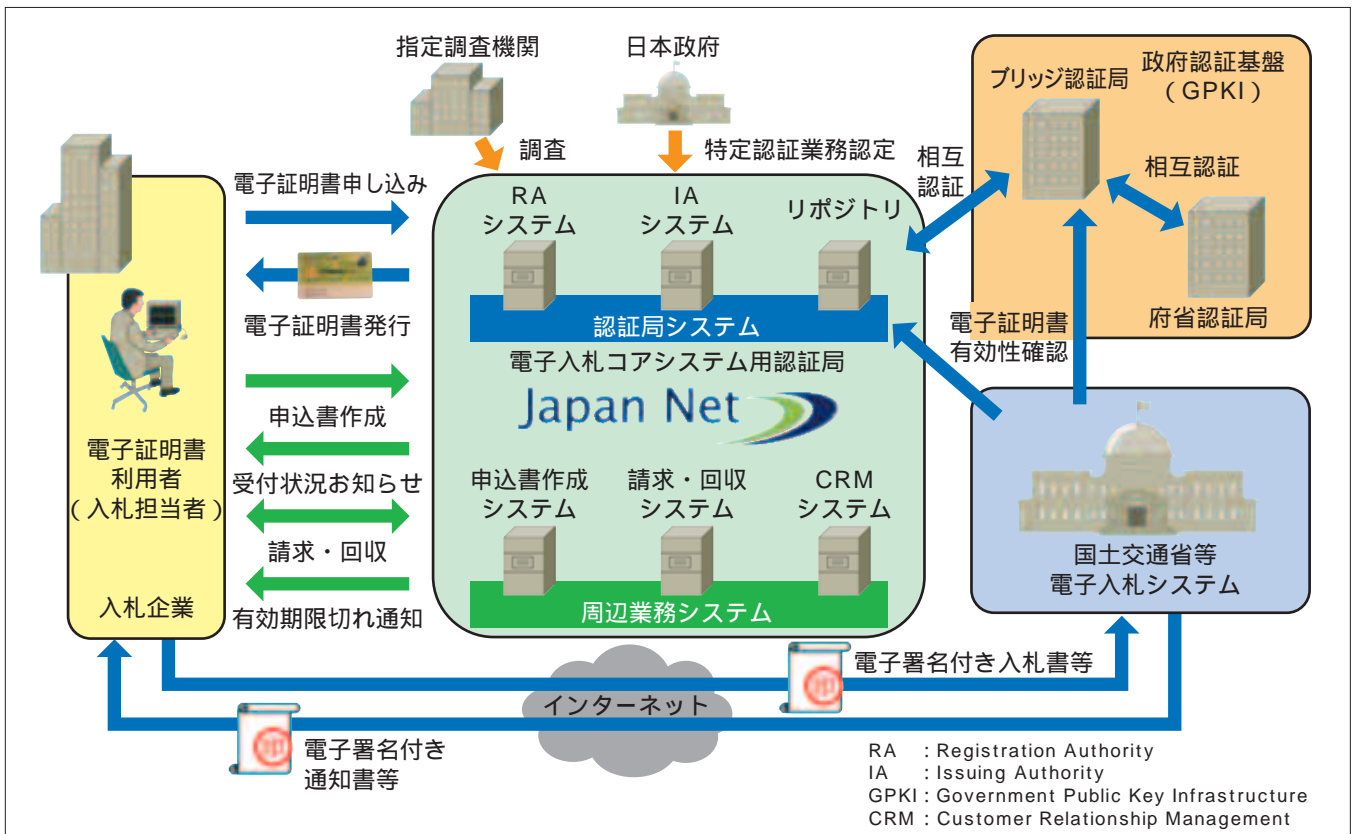
電子証明書の利用には、それを発行するための認証局が必要となるが、電子証明書の信頼性は認証局の信頼性に依存している。そのため、高いセキュリティや厳格な運用による信頼できる認証局が必要とされる。

ジャパンネット(株) (Japan Net) では、2003年4月から「電子入札コアシステム用電子認証サービス」を開始し、このための認証局を運用している。これは電子署名及び認証

業務に関する法律(電子署名法)に基づく特定認証業務の認定を受けたサービスであり、その厳格な認定基準を満たす認証局運用規程 (Certification Practice Statement : CPS) に従った運用を行っている。

この運用を支える認証局運用システムには2つの特長がある。一つ目は認証局システムだけでなく周辺業務システムも含み、カスタマイズ性が高いこと。二つ目は、信頼できる認証局実現のための運用支援機能が組み込まれていることである。

Japan Netでは、この運用ノウハウ・運用システムを顧客の認証局構築や運用アウトソーシングに生かし、信頼できる電子認証サービスの提供を通じて企業・社会の発展に寄与していく所存である。



電子入札コアシステム用電子認証サービス

電子入札コアシステム用電子認証サービスの運用を支えるジャパンネット認証局運用システムソリューションは、信頼できる認証局を実現する認証局システムと、認証局システムに連携する周辺業務システムからなる認証サービスのトータル運用システムソリューションである。